

はしなき

日清銀行百圓工場は昨年十二月十五日突如三名の分會員に對し「忘年会の主眼者」と言ふ理由を以て解雇し三

分會執行委員会は直ちに中斷勸業本館と協力して「一月に遷移すゞき」を發行するに決意し、更に中斷地方評議會本部の裁断と相まつて十二月十六日迄の指令を廢したのである、

○三名の解雇問題は分會の全力を集中して戦ふこと、

○分會は工場との結合を完全に行化せしめ、此の間にストライクを断行せしむること、

○三名の解雇反對斗争の要求とは別個に従業員若者部若者の独自の要求をな、けて完全なるストライクを断行すること、

○直ちにその活動方針を樹せよ、

斯くて工場内との緊密なる取合いと分會執行委員会の統制の下に断乎戦闘を指示するに至つたのである、

一、分會側の戦術政策

最初此の争議を分會側は「高橋三人後世」と願ふなり、然るに、色々を理屈をくつ付け又は二百名近い威嚇隊を動員して争議團を瓦解せしめ、組合員の背信までなす、付て争議團を瓦解し、同様に張る傳單やビラは片端になり、公取らずと言ふ機嫌をなす、

二、争議團は全團同調を結成する

此の機嫌と反論に憤激した總本部は急遽日清銀行争議全口応援同盟を結成せし、労働者最後の血の一滴滴を搾取する資本家共の兇せしめに力の限り戦ふ事を決意し、その指令下なる全口的を応援同盟を結成せし、此の争議を徹底的に支持せし、

三、争議團と此の意見あり

争議團は、まず在國へ帰へし所有物を全額現金に換へ、ありゆる方面から集の三具金を手にし、十日一切の小事を面頭をこく服して一身を持つて資本家に對する斗争の意に捧げて来た、

四、争議團は有利な條件

準備活動が充分完備してゐなかつたこの争議はその意味に於て長期に亘る苦戦の覚悟が心算をなした分會の中心に争議團を組織し、争と飽く迄個々の戦術の上で敵に彈丸の口実を与へなかつた争は分會に對して解決を一日も早かりしめる条件の一つになり、工場内従業員は活動は一層の拍車をかけた、

五、分會の策謀と従業員の動向

この他社長の本筋は直前に迫つて左の争を解決に拍車をかけた、この条件であつた、